

表 6.3-1 被ばく線源低減に係わる技術マップ

項目	技術題目	概要	役割分担 (実施/資金)	実施時期・期間
被ばく線源低減技術の高度化	被ばく線源低減水質制御技術の高度化	高経年化等に対応した被ばく低減のため、これまでの水質制御技術を高度化する。	産官学/産官	長期
	腐食生成物発生低減技術の高度化	被ばく線源となり得る放射性腐食生成物を運転中あるいは停止・起動時に効率的に除去することにより線源強度を低下させるための技術を高度化する。	産/産	中期
	除染法の高度化	水化学技術の適用等に対応するため、除染方法を高度化する。	産/産	中期
被ばく線源低減技術の開発	被ばく線源の生成・蓄積メカニズムに基づいた対応策の開発	被ばく線源の生成・蓄積メカニズムに基づいた新たな被ばく線源低減対策の開発を行う。	産官学/産官	長期
軽水炉を取り巻く変化の影響評価	軽水炉利用高度化による放射能挙動への影響評価	出力向上などのプラント状況の変化や新しい水化学技術の適用などによる線源強度への影響を評価する。	産学/産	中期
メカニズム解明	被ばく線源の生成・蓄積メカニズムの解明	将来の新技术開発のため、材料表面における腐食・放射線影響・沸騰事象等の複合事象のミクロ的なメカニズムを解明し、被ばく線源の生成・蓄積メカニズムの知見を拡充する。	産学/産	中期